

品名：ドクターランプ ウィンカーポジションキット  
 品番：L1005 対応：HONDA MONKEY125 (JB02/JB03)・DAX125 (JB04)  
 Dr.LAMP Blinker Position kit#L1005 HONDA MONKEY125 (JB02/JB03)・DAX125 (JB04)

オプミッド <http://opmid.co.jp>

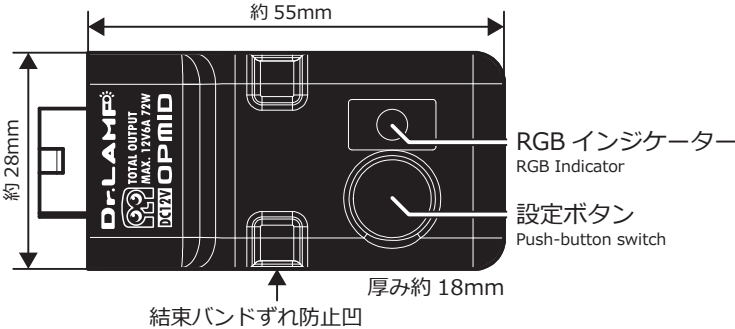
## Dr.LAMP

### 特徴 Features

本製品はウィンカースイッチオフの時に、左右のウィンカーランプをポジション点灯（常時点灯）させ、他車からの視認性を高めるキットです。ウィンカースイッチの操作に連動して、ランプへの送電をコントロールします。

※12V車専用 ※本製品はウィンカーリレーではありません。

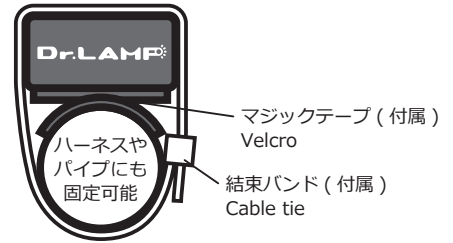
- ★点灯スタイルの選択可能。ウィンカースイッチをオンにした時における、もう片方のランプの点灯スタイル「消灯」「半減」「維持」と「機能オフ」の合計4種類から選べます。
- ★10段階の輝度調整機能を装備。明るめ、暗めをお好みで調整できます。
- ★マイコン制御のデジタル出力により、白熱電球、LEDバルブのどちらにも対応。
- ★余裕の定格で様々なカスタムに使用可能。出力上限：12V6A(72W)まで。  
例) 15Wバルブを40%点灯の場合、出力は12W。(15W×2×40%=12W)
- ★起動後に電源電圧によって、インジケータの色が変化します。  
11.5V以上：【緑】、11.5V未満：【赤】
- ★本体の防水設計はIP66相当です。(防塵形なので粉塵が内部に侵入しない・いかなる方向からの水の直接噴流によっても有害な影響をうけない)



●オートバイ整備の基本的な技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないでください。●取り付けの際、車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて作業を進めてください。●不正な取り付け、改造、仕様変更をしないでください。●異常を発見した場合は直ちに走行を停止し、点検してください。●仕様については予告なく変更する場合があります。

本製品の保証期間は6ヶ月です。お買い上げ日のわかる領収書もしくは納品書を本書と一緒に大切に保管してください。保証期間内に製造上の原因による品質不良がありました場合は、お買い上げの販売店様までご連絡ください。不良内容を確認のうえ、製品を修理もしくは交換させていただきます。ただし、本製品の修理・交換以外のいかなる事柄（物的損害、人的損害）に対して、弊社は賠償の責任は一切負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 電源を切断しても設定値は消えません。機能設定後は本体をライトケースやカウルの中に隠すことが可能です。
- 付属のマジックテープや結束バンドを使い固定してください。  
※斜面に固定する場合は市販の超強力両面テープのご使用を推奨いたします。
- 設定値がすぐにウィンカーランプに反映します。インジケータが見えない状態でも指の届く位置にあれば設定変更可能です。



### 操作手順 Operating procedure

4種類のモードから選んでください。 Please choose from 4 different modes.

ウィンカーを出した時に、曲がる方向と逆側のウィンカーの点灯をどうするかを選択します。

インジケータの色 Indicator color	【青】 Blue	【紫】 Purple	【赤】 Red	【白】 White
OFF				
ウィンカー Turn signal				
ON				
	消灯 Lights off	半減 Half	維持 Keep	機能オフ Turn off function

短押ししてモード変更  
Short press to change lit mode

### ポジション点灯の明るさ Brightness of position lighting

【緑】3回点滅  
Flashing Green 3 times

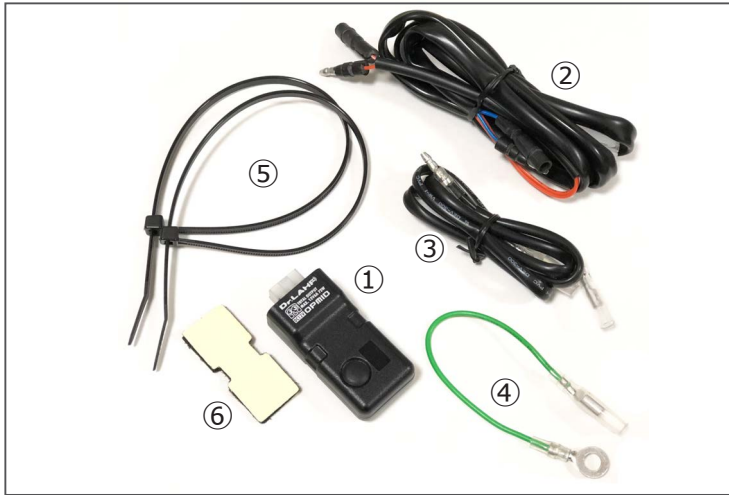
2秒間の長押しで輝度調整モードに入る  
Long press (2 sec) to enter brightness adjustment mode

短押しして輝度の変更  
Short press to change brightness

再度ボタンを2秒間長押し、もしくは10秒間放置で設定完了。  
Setting is completed with Long press again or without any operation for 10 sec.

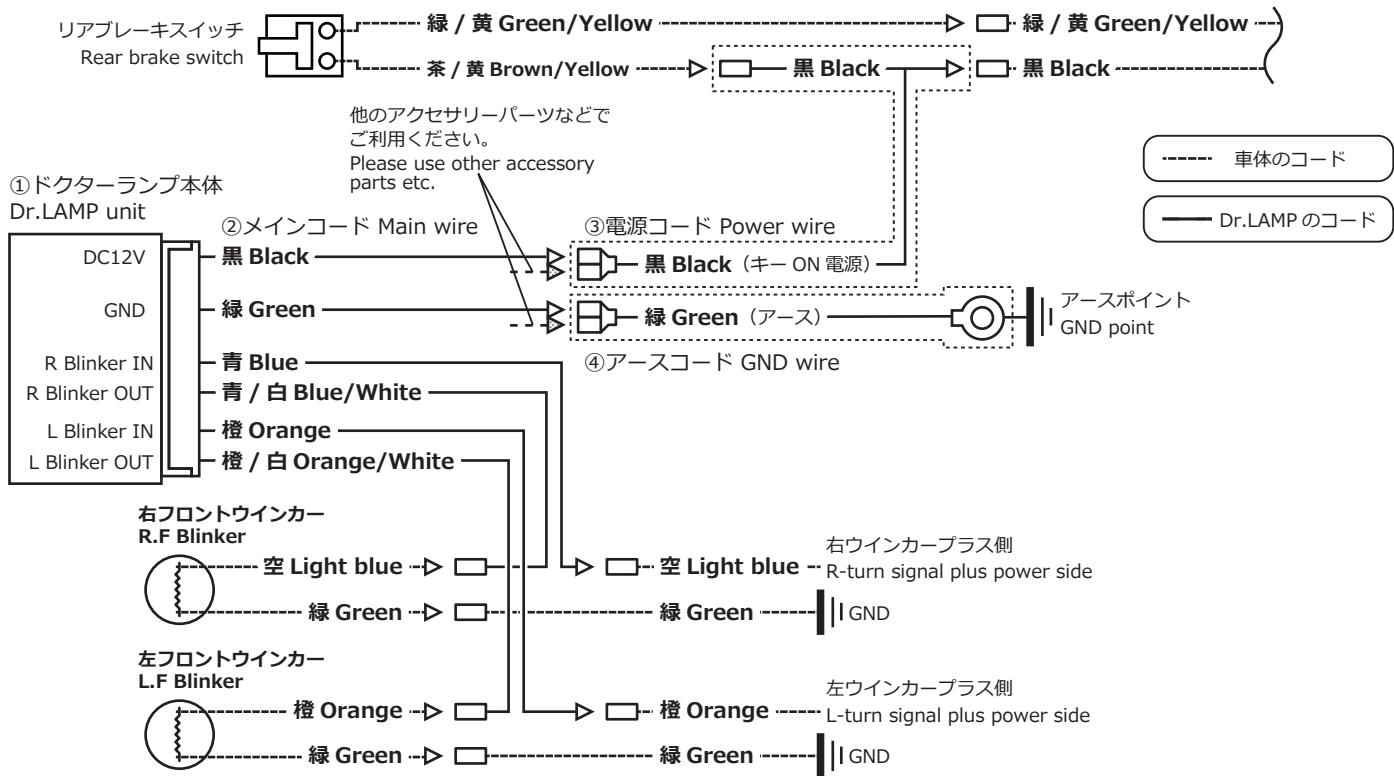
インジケータの色 Indicator color	1	2	3	4	5 (推奨)	6	7	8	9	10
	暗い		緑		水色	赤				明るい
			Green		Lite Blue	Red				Purple

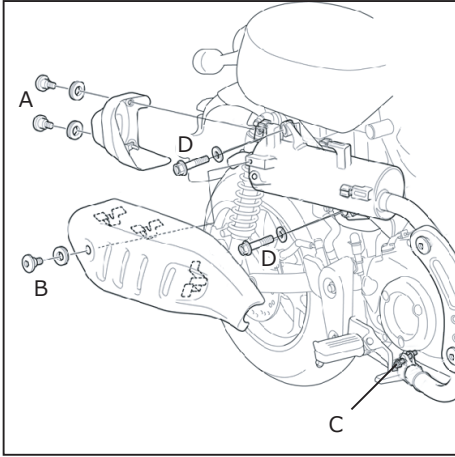
※輝度レベル5以下のご使用を推奨します。  
 ※白熱電球は、高輝度になるとレンズが熱変形してしまう恐れがありますのでご注意ください。  
 ※It is recommended to use at luminance level 5 or less.  
 ※Please note that the lens may be thermally deformed if it is made to have high brightness with an incandescent bulb.



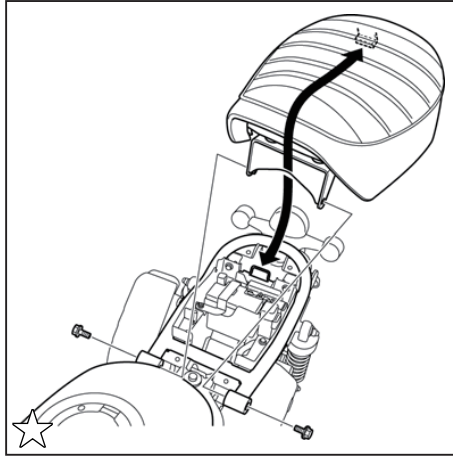
キット内容 Kit contents		
①	ドクターランプ本体 Dr.LAMP unit	x1
②	メインコード Main wire	x1
③	電源コード Power wire	x1
④	アースコード GND wire	x1
⑤	結束バンド (300mm) Cable ties	x2
⑥	マジックテープ Velcro	x1

### 配線図 Wiring diagram

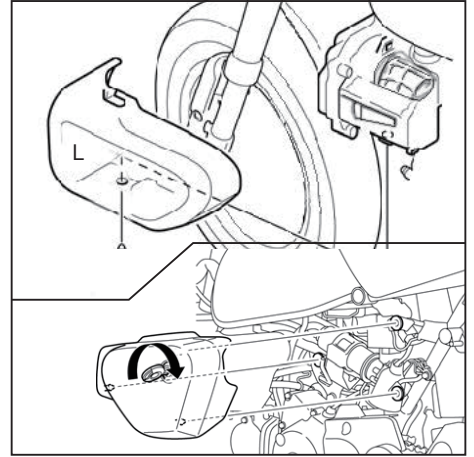




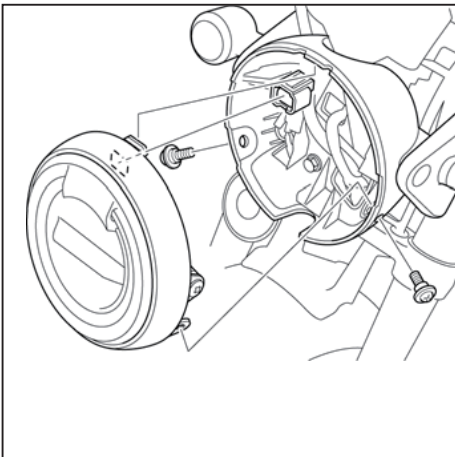
スクリー2本 (A) を外し、テールキャップを外す。  
 スクリュー1本 (B) を外し、ガードを後方にずらして外す。マフラーバンドボルト (C) を緩める。  
 スクリュー2本 (D) を外し、サイレンサーを外す。  
 Remove 2x screws (A) and remove tail cap.  
 Remove 1x screw (B) and remove heat guard.  
 Loosen muffer band bolt (C).  
 Remove 2x screws (D) and remove silencer.



スクリー2本を外し、シートを外す。  
 Remove 2x screws and remove seat.



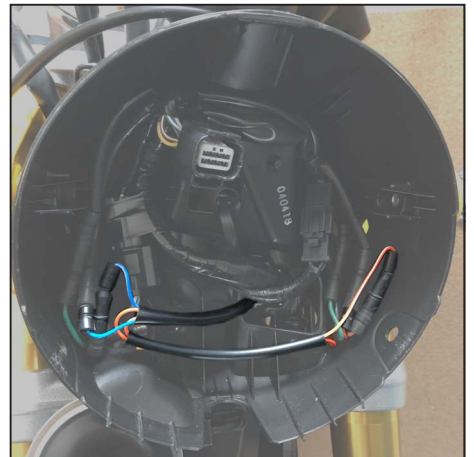
スクリー1本を外し、左のガーニッシュを前にずらして外す。  
 キーを時計回りに回したまま、サイトカバーを手前に引き外す。  
 Remove 1x screw and remove Left side garnish forward.  
 While turning Key clockwise, remove side cover.



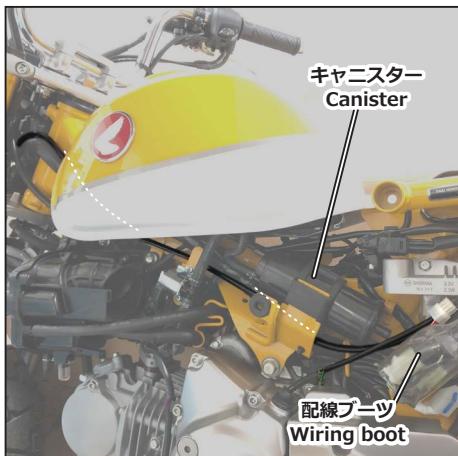
スクリー2本を外し、コネクターの抜きながらヘッドライトを外す。  
 Remove 2x screws and remove headlight.



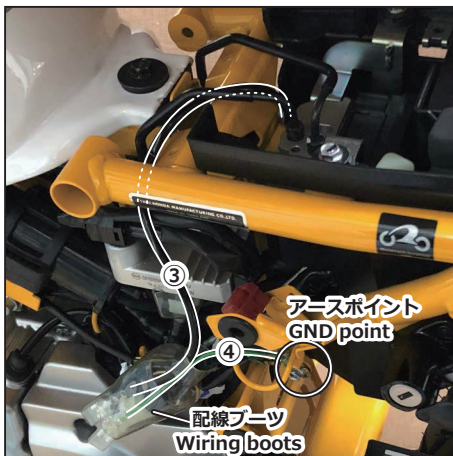
②メインコードをヘッドライトケースの穴に通す。  
 ②メインコードの青コードを右ウインカーのプラス側(空色)に、橙コードを左ウインカーのプラス側(橙色)にそれぞれ割り込ませる。  
 Pass ②Main wire through hole in headlight case.  
 Insert Blue wire of ②Main wire into positive side wire (Lite blue) of L-turn signal and Orange wire to positive side (orange) of the L-turn signal.



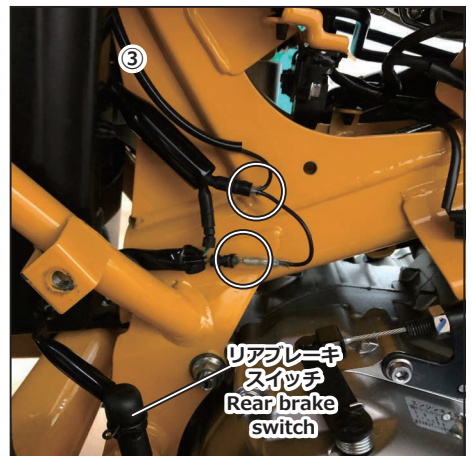
接続したコードを綺麗に収めて、ヘッドライトを取り付ける。  
 Organize connected wires and attach headlight .



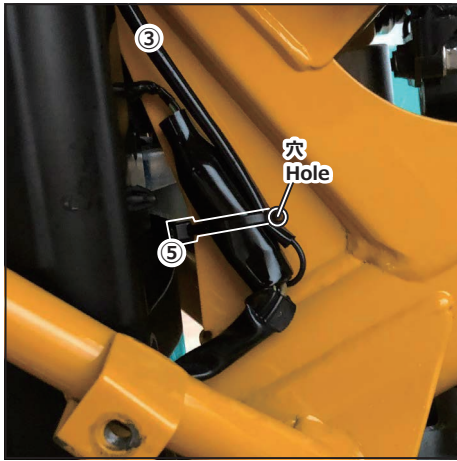
チャコールキャニスターを上にはずらす。  
 ②メインコードをフロントフォークの内側から配線ブーツの辺りまで、メインハーネスに沿わせていく。  
 Move charcoal canister up.  
 Keep ① Main wire along main harness to wiring boot.



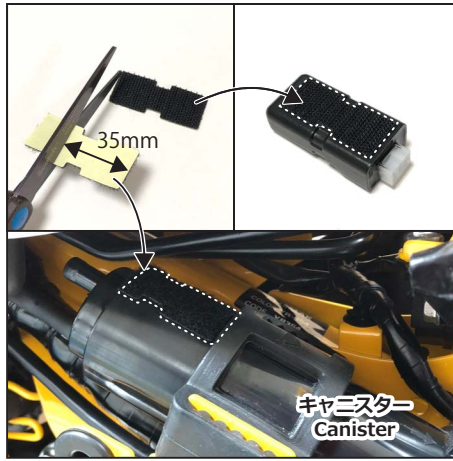
③電源コードと④アースコードを配線ブーツに通す。  
 ③電源コードをタンク後方から車体右側に回す。  
 ④アースコードをアースポイントに共締めする。  
 Pass ③ Power wire and ④GND wire through wiring boots. Turn ③ Power wire to right side of motorcycle from back of fuel tank.  
 Attach ④GND wire to GND point.



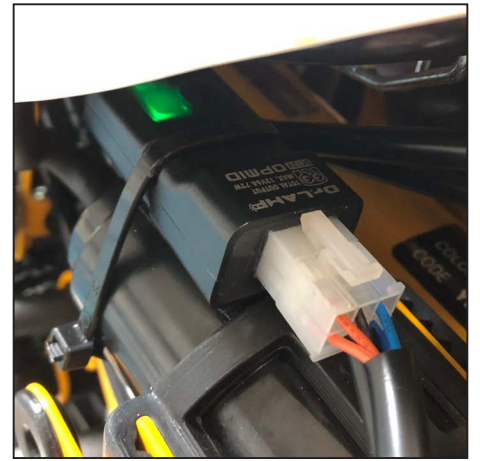
配線ブーツを上にはずらし③電源コードをリアブレーキスイッチの黒コードの接続端子間に割り込ませる。  
 Insert ③Power wire between connecting terminals of Black wire of rear brake switch.



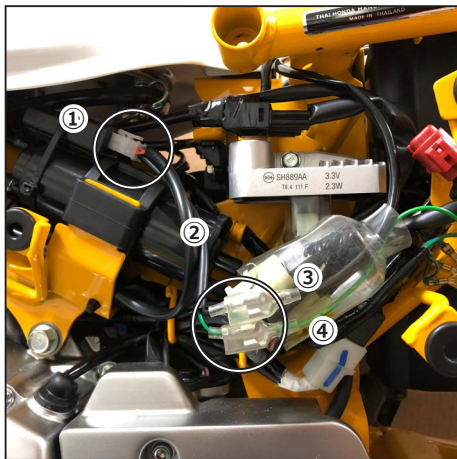
接続したコードを配線ブーツに押し込む。  
 ※ブーツの内側を水で少し濡らすと押し込みやすくなります。  
 フレームの穴を利用し、⑤結束バンドで配線を固定する。サイレンサーへの接触を防ぎます。  
 Push connected wire into wiring boot. Wetting inside of boot with water makes it easy to push.  
 Using hole in frame, fix wiring with ⑦ Cable tie.



⑥マジックテープの片側を35mmの幅で切り取り、活性炭キャニスターの真上に貼り付ける。  
 ⑥マジックテープのもう片側は切らずに①ドクターランプ本体に貼り付ける。  
 Cut one side of ⑥ Velcro with a width of 35 mm and stick it on charcoal canister.  
 Stick other side of ⑥ Velcro on ① Dr.LAMP unit.



⑤結束バンドを使い、しっかり固定する。  
 Use ⑤ Cable tie and fix.



②メインコードの黒コードを③電源コードに、緑コードを④アースコードに接続する。  
 ②メインコードのコネクターを①ドクターランプ本体に接続する。  
 Connect Black wire of ② Main wire to ③Power wire and Green wire to ④ GND wire. Connect connector of ② Main wire to ①Dr.LAMP unit.



タンクとサイドカバーの隙間から、LEDの色でバッテリーの状態を確認できます。  
 11.5V以上：【緑】、11.5V未満：【赤】  
 You can check state of Battery from the gap between fuel tank and side cover by color.  
 11.5 V or higher: [Green], less than 11.5 V: [Red]

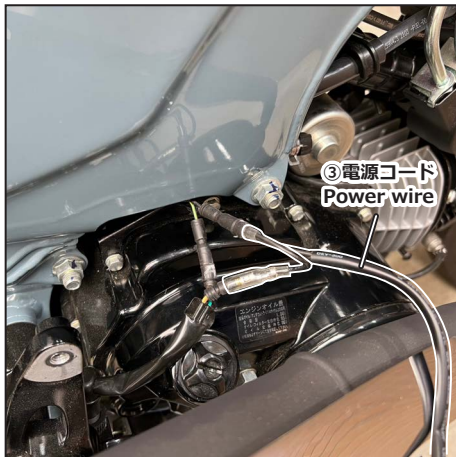


逆の手順で組み立てる。  
 Assemble in reverse order.

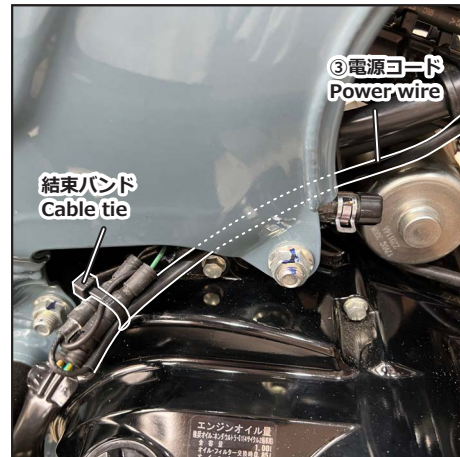


クラッチカバーの上にあるリアブレーキスイッチ接続端子の茶/黄コード側から12V電源を取り出します。3本のボルトを外し、サイレンサーを取り外すと作業が行い易くなります。

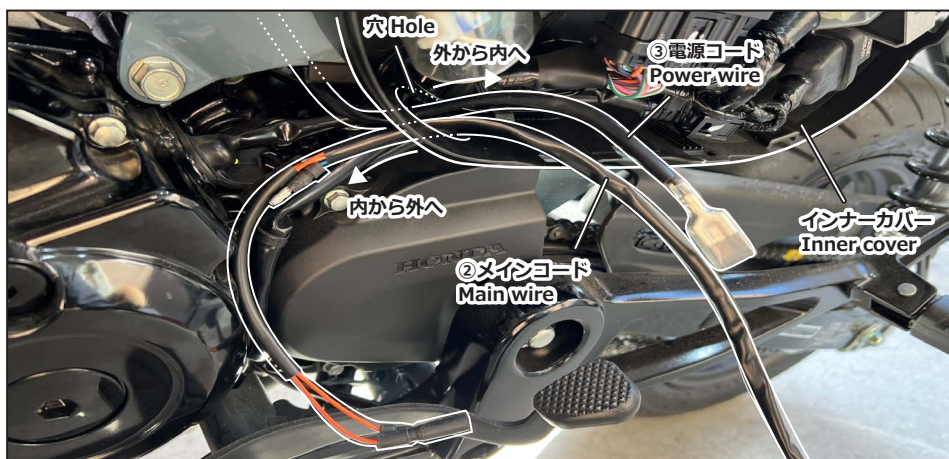
Insert ③Power wire into Brown/Yellow wire side of rear brake switch terminal on the top of clutch cover. Removing 3x bolts and removing silencer will make the work easier.



③電源コードをリアブレーキスイッチの接続端子間に割り込ませる。スイッチ側のコード色は茶/黄です。  
Insert ③Power wire between connection terminals of rear brake switch. The cord color on switch side is Brown/Yellow.

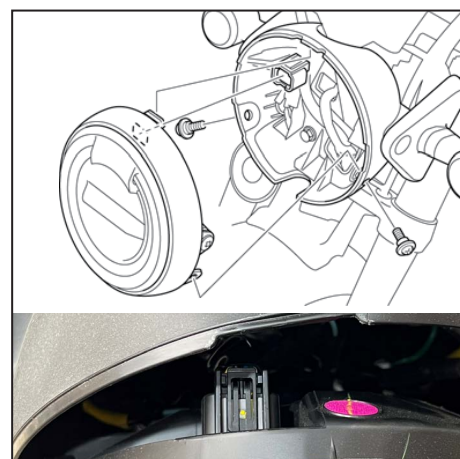


⑤結束バンドを使い、接続端子をまとめます。  
③電源コードをフレーム下の隙間から左サイドカバー辺りまで通します。  
Use ⑤cable ties to bundle wires.  
Pass ③Power wire through the gap in frame to area around the left side cover

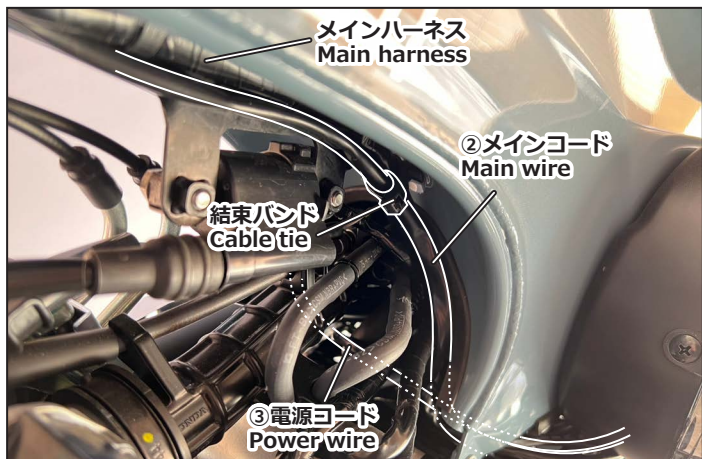


3本をのボルトを外し、左サイドカバーを外す。インナーカバーの前方下部にあるメインハーネス用穴の内側から②メインコードの丸ギボシ側を通す。同じ穴の外側から③電源コードの二股ギボシを通す。  
※穴の大きさに余裕が少ないため、②メインコードの6Pカプラーを外側から通すことはできませんのでご注意ください。

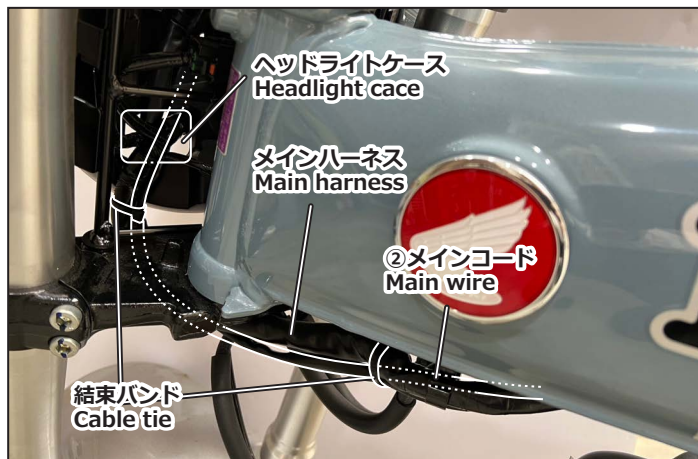
Remove 3x screws and remove L-side cover. Pass the round connector side of ②Main wire from the inside of main harness passage hole at the forward lower. Pass the connector of ③Power wire from the outside of same hole. \*Please note that 6P coupler of ②Main wire cannot be passed through from outside because the size of hole is small.



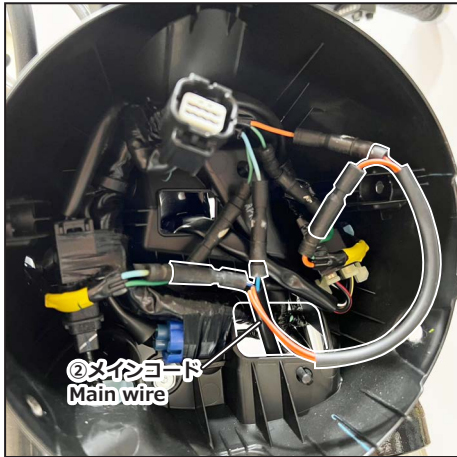
スクリュー2本を外し、コネクタの抜きながらヘッドライトを外す。  
Remove 2x screws and remove headlight.



②メインコードをヘッドライトまでメインハーネスに沿わせていく。  
⑤結束バンドを使い、②メインコードをメインハーネスに固定し、垂れ下がらない様にする。  
Run ②Main wire along main harness to headlight. Use ⑤Cable tie to secure ②Main wire to main harness so that it does not hang down.

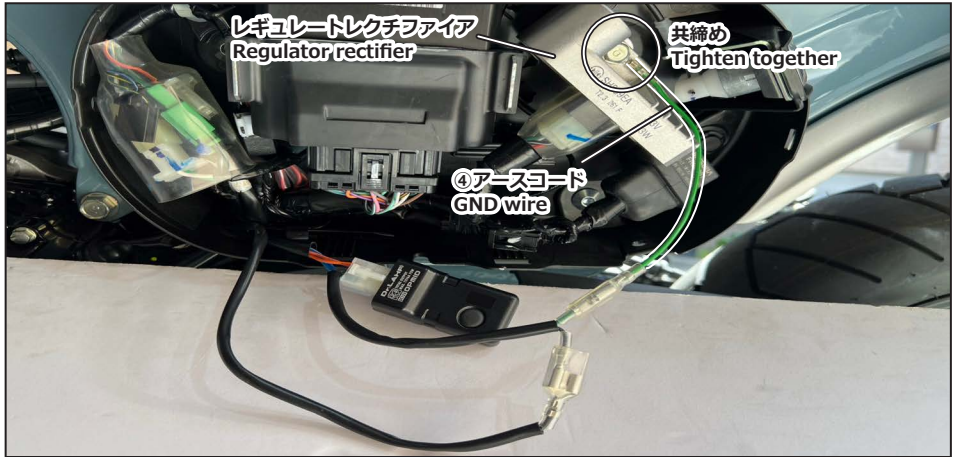


②メインコードをメインハーネスに沿わせ、ヘッドライトケースの穴に通す。  
⑤結束バンドを使い、ヘッドライト側とフレーム側の2箇所②メインコードをメインハーネスに固定する。  
ハンドルを左右に動かし、コードに無理がかかっているかを確認します。  
Route ②Main wire along main harness and pass it through hole in headlight case. Using ⑤Cable tie, fix ②Main wire to main harness at two points, headlight side and frame side. Move the handle left and right to check if wire is strained.



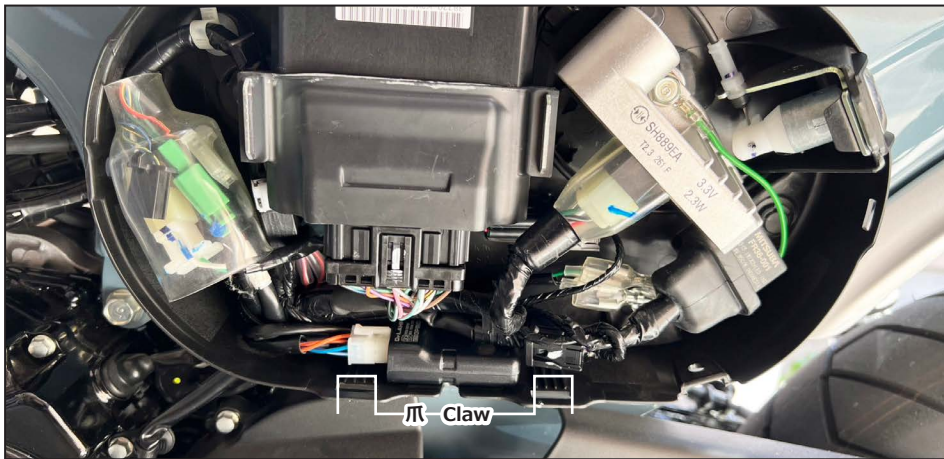
ヘッドライトケースの中で②メインコードの青コードを右ウインカーのプラス側（空色）に、橙コードを左ウインカーのプラス側（橙色）にそれぞれ割り込ませる。

Insert Blue wire of ②Main wire into positive side wire (Lite blue) of L-turn signal and Orange wire to positive side (orange) of the L-turn signal.



④アースコードをレギュレイトレクチファイアの固定ボルトに共締めする。④アースコードを②メインコードの緑コードに接続する。③電源コードを②メインコードの黒コードへ接続する。①ドクターランプ本体を②メインコードへ接続する。

Tighten GND wire together with Regulator rectifier fixing bolt. Connect ④GND wire to Green wire of ②Main wire. Connect ③Power wire to Black wire of ②Main wire. Connect ①Dr.LAMP unit to ②Main wire.



⑥マジックテープを使い、①ドクターランプ本体をインナーカバーの底部の中央付近に固定する。※サイドカバーの爪が通る穴を塞がない様に注意する。コード類を綺麗に収める。

Fix ①Dr.LAMP unit near center of bottom of inner cover using ⑥Velcro.

\*Be careful not to block the holes through which claws of side cover pass.



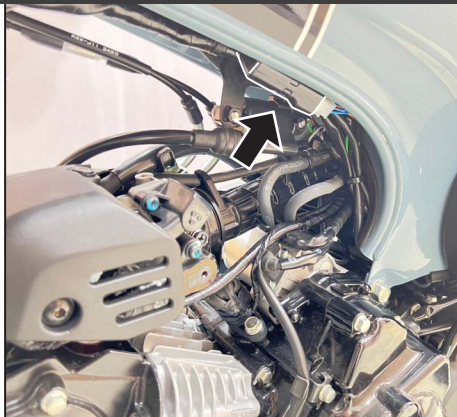
モードと明るさの設定を行い、サイドカバーを閉じる。

逆の手順で組み立てる。

Set the mode and brightness, and close side cover.

Assemble in reverse order.

### フレーム下への設置について



設定変更を色々試したい場合や普段から電圧インジケータを確認したい場合は、イグニッションコイルの左側へ設置することも可能です。

この場合、アースコードはイグニッションコイル固定ボルトに共締めします。

It can also be placed to left of ignition coil if you want to experiment with different settings or check voltage indicator.

In this case, tighten GND wire together with ignition coil fixing bolt.